

# 環境報告書

2010 年版



有人宇宙システム株式会社

Japan Manned Space Systems Corporation.

# 1. 会社概要

---

社 名 : 有人宇宙システム株式会社

Japan Manned Space Systems Corporation 【略称：JAMSS/ジャムス】

所 在 地 : 本社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目6番1号 大手町ビル  
筑波事務所

〒300-0033 茨城県土浦市川口1丁目1番26号 アーバンスクエア土浦ビル

代 表 者 : 代表取締役社長 留目 一英

創立年月日 : 1990年(平成2年)5月14日

資 本 金 : 4億4千500万円(授權資本16億円)

売 上 高 : 38.3億円(平成21年度)

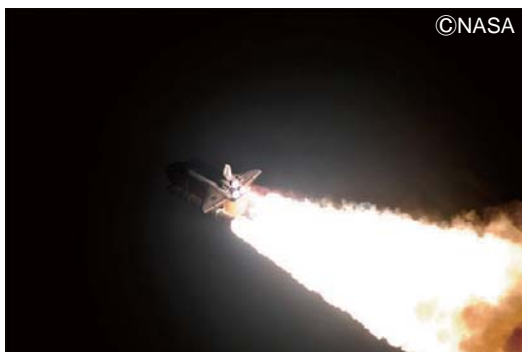
社 員 数 : 212名(平成22年4月1日現在)

事 業 概 要 : 主として有人宇宙システム及び宇宙機システムに係わる以下の事業

- ・安全・開発保証事業
- ・搭乗員に係わる事業
- ・システムエンジニアリング事業
- ・運用及び利用事業
- ・システム、機器、ソフトウェア、サービス等の販売に係る事業
- ・上記事業の技術成果等を他へ応用する事業

※詳細は当社ホームページをご覧ください

URL <http://www.jamss.co.jp/>



## 2. 環境方針・行動規範

当社は、宇宙を主たる事業分野とする企業として地球環境の保全に積極的な役割を果たし得ること、また、企業の社会的責任として自然環境保護の取り組みには積極的な貢献を果たす必要があるとの認識に基づき、当社の環境活動を進めています。

【環境方針】平成 18 年 12 月制定

ひとと宇宙を結ぶシステム・インテグレータとして、その企業活動を通じて地球環境の保全に貢献するとともに、法的要求事項及び顧客の要請事項を遵守し、自然に優しい社内プロセスの構築とその継続的改善により、汚染の予防と自然保護に対する企業の社会的責任を果たします。

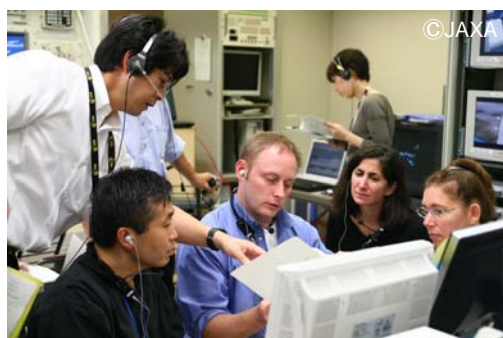
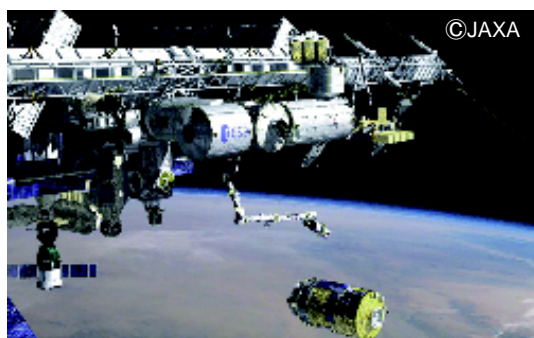
【行動規範】平成 22 年 2 月 2 日制定

私たち JAMSS は、経営理念のもとに、日本国民、ひいては世界の人々に貢献するという社会的責任を果たすため、次の規範に基づき企業活動を行います。また、このために必要な情報を公開し、環境に配慮し、安全の確保及び品質の向上に努めるとともに、問題があるときは経営トップが率先してその解決にあたります。

規範 1：私たち JAMSS は、人類社会に貢献する宇宙活動を推進する企業として、法令、契約及び国際ルールを遵守します。

規範 2：私たち JAMSS は、有人宇宙活動のリーディングカンパニーとして、社会に対し広く情報発信を行い、理解の増進を図ります。

規範 3：私たち JAMSS は、人を重視するとともに、一人ひとりが自己研鑽に努め品格をもって行動します。



### 3. 環境マネジメントシステム

#### A. ISO14001 認証・登録範囲

環境方針の決定を受け、平成 18 年 12 月、当社は、ISO14001:2004 に従った環境マネジメントシステム（EMS）を構築し、平成 19 年 3 月 22 日付けでその認証を取得しました。更に、3 年後の初回の更新審査では、当社 EMS が規格要求に適合し、効果的に機能しているとの評価を得ています。

当社の ISO14001 認証内容は以下のとおりです。

- 認証規格：JIS Q 14001:2004（ISO14001:2004）
- 登録証 NO：JUSE-EG-342
- 認証取得日：2007 年 3 月 22 日（初回登録日）  
2010 年 3 月 22 日（初回更新日）
- 審査登録機関：財団法人 日本科学技術連盟
- 所在地：本社（東京都千代田区）  
筑波事務所（茨城県土浦市）
- 登録範囲：当社の全事業（詳細は登録証をご覧ください）



### 3. 環境マネジメントシステム（続）

#### B. 著しい環境側面

企業活動を行うにあたり環境に影響を及ぼす可能性や重大性を評価し影響度が一定レベル以上のものを環境側面と呼び、特に影響度の高いものを著しい環境側面としています。当社では以下の事項を著しい環境側面と位置づけ、その削減に努めています。

- ・ 電力の使用
- ・ 紙資源（コピー用紙・プリンタ用紙）の使用
- ・ グリーン購入
- ・ ゴミの排出

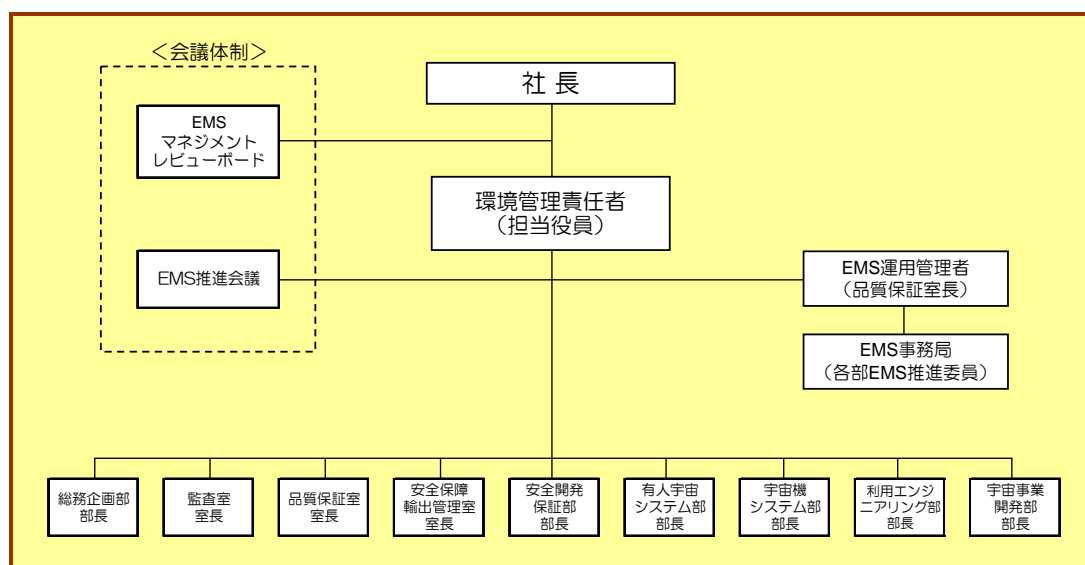
#### C. 文書体系

当社ではEMSを規定するため以下のEMS文書を制定し、EMS活動の確実な遂行を実現しています。

- ・ 環境マニュアル（基本事項の規定）
- ・ EMS実施要領書（活動要領の設定）
- ・ 紙・電力節減手順書（活動手順の設定）
- ・ グリーン購入手順書（同上）

#### D. 管理体制

EMSの実行については、社長が経営者として全体を統括し、当社役員の一人が環境管理責任者となりEMSの構築と運用を確実にしています。また、品質保証室長がEMS運用管理者となりEMSの構築と運用の全社活動を取りまとめると共に、各部門長及び各部門のEMS推進委員が部門のEMS活動を推進し、EMSの効果的、効率的運用の実現に努めています。



## 4. 環境活動の展開

### A. 環境目的

当社の環境目的は、環境方針と整合し、3年間で達成する環境パフォーマンスの到達点を示します。

【平成22～24年度環境目的】平成22年4月1日制定

- (1) 各部門は、当社の著しい環境側面（電力、コピー/プリンター用紙等）に係る年度の二酸化炭素排出量を、平成18年度比マイナス20%以下の水準まで確実に削減し維持する。
- (2) 各部門は、地球環境保護に貢献する事業/活動を毎年度1件以上、自ら企画し実行する。

### B. 環境目標

当社の環境目標は、環境目的を達成するために、各部門が1年間に達成すべき環境パフォーマンスの改善目標を示します。

以下は、各部門が設定した平成22年度の環境目標の主なものです。

- 当社の著しい環境側面の年度CO2排出量を平成21年度水準以下に維持する。
  - ・ 節電、紙資源の節約、紙資源のリサイクル、グリーン購入の促進 等
- 地球環境保護に貢献する活動「大好き いばらき エコチャレンジ2010」に参加し、二酸化炭素排出量削減に努める
- 身近なエコ活動への意識向上活動
  - ・ ペットボトルキャップのリサイクル運動の促進、エレベータ使用自粛活動、ボールペンの換え芯利用運動 等

### C. 社員教育

当社では以下の社員教育研修活動を実施し、社員の環境意識の向上と、EMS 遵守事項の理解、促進を図っています。

- EMS 基礎研修（新入社員全員に対して入社時に実施）
  - ・ EMS 概要
  - ・ 社員の遵守事項
- EMS 定期研修（全社員に対して毎年度eラーニング実施）
  - ・ 環境意識の啓発と遵守事項の再確認
- 『EMSのしおり』の配付（全社員配付）
  - ・ A5用紙4枚の冊子を作成
  - ・ 当社EMSの概要と基礎事項を集約



## 4. 環境活動の展開（続）

### D. 環境パフォーマンス改善の取り組み

当社は以下の具体的環境保護活動を実践し、環境パフォーマンス改善に取り組んでいます。

#### ●節電

- ・ 室内空調温度の制限：（暖房時）22℃以下（冷房時）27℃以上
- ・ 昼休み時の一斉消灯
- ・ 会議等での長時間一斉離席時の消灯
- ・ ウォームビズ、クールビズの励行
- ・ 残業削減や「定時一斉退社」の励行
- ・ パソコンの「節電モード設定」の徹底

#### ●コピー/プリンター用紙の使用節減

- ・ 社内の文書は両面&縮小印刷や裏紙印刷の推進
- ・ ペーパーレスの推進  
⇒社内会議におけるプロジェクタの使用/配布資料の削減  
（プリントの必要性が少ないものに関しては極力電子データのまま作業する）

#### ●紙資源の分別廃棄

- ・ 異物混入の除去によるリサイクルの質的向上
- ・ セキュリティ管理レベルに応じた分別廃棄

#### ●グリーン購入（環境負荷の少ない市販品の使用促進）

### E. 環境パフォーマンスの改善実績

平成 19～21 年度の 3 年間で達成した環境パフォーマンスの改善実績は以下のとおりです。

削減・節減項目	平成 18 年度 (EMS 導入前)	平成 21 年度 (EMS 導入後 3 年)	改善率 (%)
電力消費（全社合計）	222,481 kwh	195,902 kwh	12% 削減
同上（社員 1 人あたり）※	1,992 kwh	1,609 kwh	19% 削減
事務用紙使用（全社合計）	1,075,000 枚(A4 換算)	895,000 枚(A4 換算)	17% 削減
同上（社員 1 人あたり）※	9,626 枚(A4 換算)	7,589 枚(A4 換算)	21% 削減
グリーン購入適合件数	150 件	312 件	108% 増加

※社員数は本社及び筑波事務所勤務者数による

- ・発行 有人宇宙システム株式会社  
品質保証室
- ・発行日 平成 22 年 7 月 15 日
- ・対象期間 平成 19 年 4 月～平成 22 年 3 月